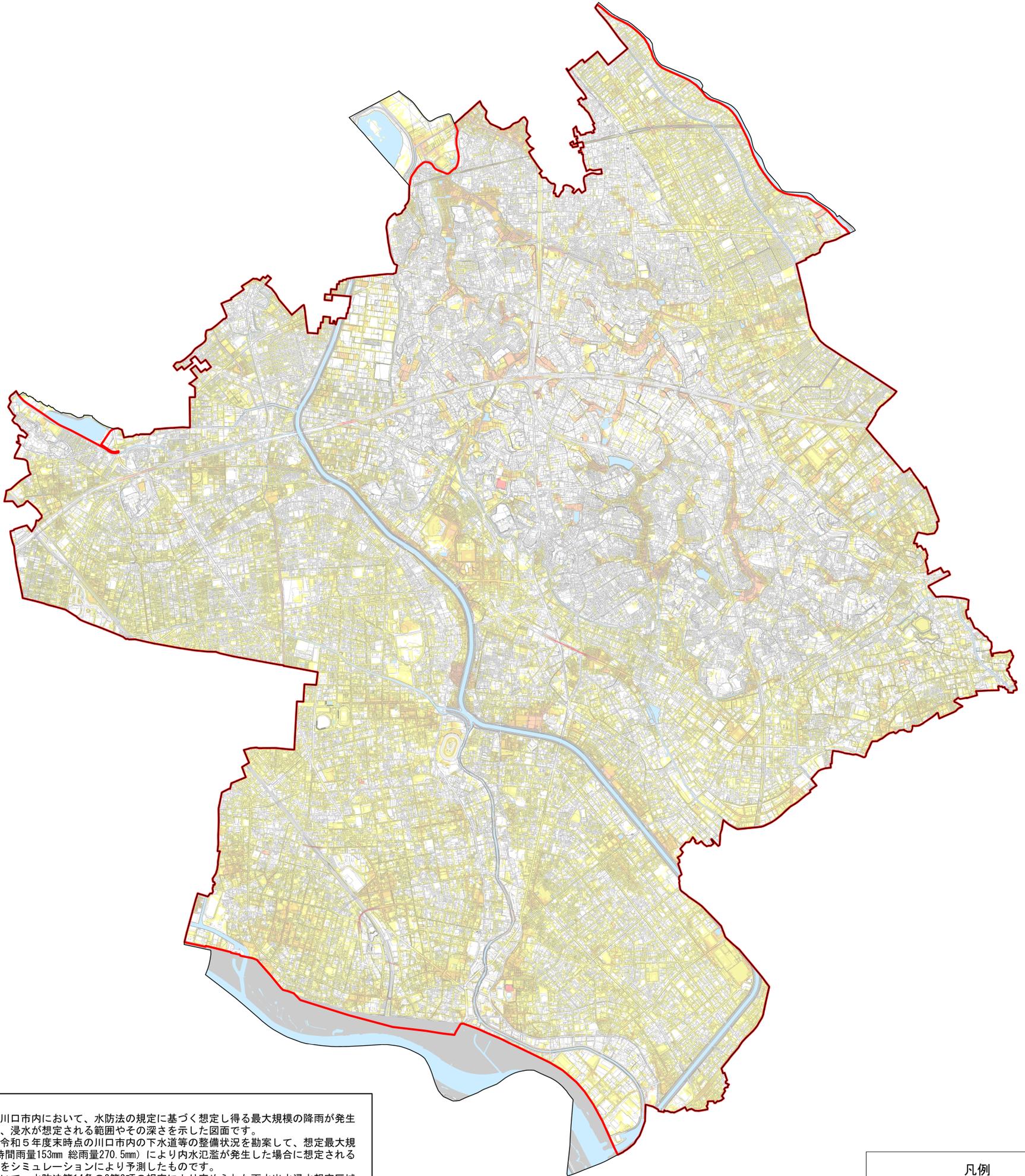
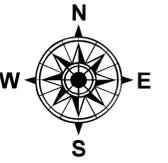


川口市 雨水出水浸水想定区域図（浸水深）

想定最大規模降雨 1時間雨量153mm



1. 説明文

(1) この図は、川口市内において、水防法の規定に基づく想定し得る最大規模の降雨が発生した場合に、浸水が想定される範囲やその深さを示した図面です。

(2) この図は、令和5年度末時点の川口市内の下水道等の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨（1時間雨量153mm 総雨量270.5mm）により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) この図において、水防法第14条の2第2項の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道等の排水区域（赤枠）のうち、浸水が想定される区域で示しています。

(4) この図において、着色されていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

(5) このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても、浸水が発生する場合や想定される浸水深が実際と異なる場合があります。

また、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものも含まれています。そのため、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される浸水深が異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 策定主体：川口市

(2) 指定年月日：令和8年3月18日

(3) 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項

(4) 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨 1時間雨量153mm 総雨量270.5mm

(5) その他の計算条件等：計算結果（浸水深）の最大包絡値を約5m×5mの格子メッシュで表示しています。

3. 備考

地盤の高さは、国土地理院の基盤地図情報（平成26年6月～平成28年1月測量）を使用しています。それ以降に建物や道路等が変わった場合、想定とは異なる場合があります。

凡例	
	行政界
	公共下水道等の排水区域
	荒川河川堤外地
	水域
浸水深	
	5.0m以上～
	3.0m以上～5.0m未満
	1.0m以上～3.0m未満
	0.5m以上～1.0m未満
	0.3m以上～0.5m未満
	0.1m以上～0.3m未満